



神奈中情報通信



(株)神奈中情報システム TEL:0463-22-8804 FAX:0463-22-8815

■■この「神奈中情報通信」は、私たちと何かのご縁があったかたにのみ、差し上げている通信誌です。■■

◆岡山にいる2人の父。今年は介護を頑張らねば・・・◆

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。神奈中情報システムの大森です。旧年中は、神奈中情報通信ご愛読の皆様方、お取引先の皆様方には大変お世話になりありがとうございました。本年もご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

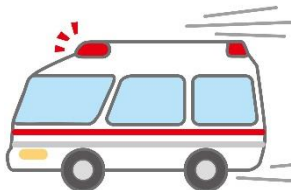


さて、新年早々、明るくない話題で申し訳ありません。昨年前半、私の母と妻の母が相次いで亡くなったことは、以前、この通信の中で書かせていただきました。後半になると、妻の父親がパーキンソンで足が動かなくなり入院。そして、最後、10月のことですが、実は、私の父親が脳梗塞で倒れてしまったのです。

10月のある日の夜、虫の知らせなのか、ちょっと聞きたいことがあり、岡山にいる父親の家に電話を掛けてみました。すると、ずっと出ません。歳も歳なので、受話器を上げたままなのかなと思ったのですが、呼び出し音がずっと鳴っています。何度か掛けてみたのですが出ず、携帯に掛けてみてもずっと呼び出し音のまま。翌朝、また掛けてみましたが出ず、これはおかしいと思い、嫌な予感がしました。

そのとき、妻が岡山で妻のお父さんの病院に行った帰りで、京都に泊まっていたので、すぐにもう一度、京都から岡山に戻って、私の実家を確認してきてもらうことにしました。すると、なんと、私の父は玄関先で倒れていたようなのです。

すぐに救急車で病院に搬送。私もすぐに駆けつけたのですが、聞くとところによると、お医者さんからもらっていた、血をサラサラにする薬をボケていたのか1カ月も飲み忘れ、血がドロドロになっていたときに、汗をかくような野良仕事をして、脳の血管が詰まったとのこと。私が行ったときは、父のろれつが回っておらず、とても心配



したのですが、翌日には意識もハッキリして、麻痺も何も残らず、身体は元気な状態に戻っていました。念のため、1週間の入院をしましたが、そこからが大変でした。(2枚目へ→)

(続き→) 妻の父親は動けず入院しており、言い方は悪いのですが、安全です。ただ、私の父親は外に出たくて仕方がありません。畑仕事もあり、車で行ってしまいます。脳梗塞をしてから、料理や洗濯、買い物や車の運転がおぼつかなくなってきて、一人にするのはとても心配です。なので、私の妻と私の姉の女性2人で、なるべく日を空けないように、岡山に帰ることになりました。

ただ、ずっと妻と姉で岡山に行って世話をするのも厳しいと思い、初めて介護の認定を取りました。私の父親は現在88歳。元気ですが、物忘れが激しくなってきたということで、要介護1を取ることができ、これでケアマネージャーさんやヘルパーさんのサポートを借りることができるようになりました。

こういったことを、妻や姉にいろいろやってもらい、自分は何もできず、感謝の気持ちと歯がゆさとがあるのですが、やはり、意見の衝突が出てきてしまいます。介護に正解はないと言いますが、意見がぶつかります。最近、女性陣2がタッグを組んで、私に対して、「あんたが長男なんだから、ちゃんと親に言いなさい」と、「あんたも帰って何とかしなさい」と、だいぶ責められております…。

これから、新年早々、介護関係のことでやらなきゃいけないことが山積みです。親子関係、夫婦関係を壊さないように気をつけながら、2人の父親のために頑張らないといけないなあというのが、新年の抱負です。

◆発行者コラム◆

先日、妻と介護の事で大げんかに。妻から「もっと本気で考えて、私とかお姉さんばかりに負担を掛けないで！」とキレられ、私がそれに対し「自分も心の中では皆と同じくらい心配してるんだ！」と言いついたら、こう言われてしまいました。「思っているだけなら、何の解決もしないよ」と。思っているだけなら、何の解決もしない。私が会社でよく部下に言っている言葉です。大いに反省いたしました…(汗)。大森

■この通信がご不要の方は1枚目をそのままFAXしてくださいませようよろしくお願いいたします■

【発行元】

バス事業者、旅客・貨物輸送事業者が求めるシステムの構築から運用までをサポート！

株式会社神奈中情報システム

〒254-0034 神奈川県平塚市宝町3番1号

平塚 MNビル11階

TEL: 0463-22-8804 FAX: 0463-22-8815

発行責任者: 神奈中情報システム

株式会社
神奈中情報システム



大森



米山